



第三回地理学教室コロキウム

占領の終結とパレスチナ国家建設への方途

On the way for ending occupation and building Palestinian statehood

Dr. Rassem Khamaisi University of Haifa, Israel

占領に立ち向かう境界集落のツーリズム

—パレスチナ・バツティール村の取り組み—

高松郷子氏 北海道大学学術研究員

IS 日常化プログラム どなたでも参加できます!

日時 2015年3月2日(月) 13:30~16:30

会場 大阪市立大学 高原記念館 1階交流スペース

主催 地理学専修

共催 インターナショナルスクール
大阪市立大学人権問題研究センター

使用言語 英語(通訳付き)・日本語

講師紹介

ハマーイシー氏の専門は都市・農村地理学、特にイスラエル領内、被占領下パレスチナ、およびエルサレムの都市・地域計画について研究。

高松氏の専門は観光学、ヨルダン川西岸地区の集落においてコミュニティー・ベースド・ツーリズムがどのように占領の影響を緩和するかについて研究。